



久慈年和 (市民連合クラブ)

小中学校に教員不足はないか

適正に配置されている

議員 全国では、小中学校等の教員不足が報じられているが、市の現状は。

教育長 適正に配置されていると認識しています。

議員 特別支援学級の数が増加しているが、教員の増減はどうか。

教育部長 学級数や1学級の児童生徒数の状況により増減がありますが、適正に配置されています。

軽減などによる学校の働き方改革を進めるため、今年度から導入された制度です。

議員 教科担任制担当の教員配置数は。

教育長 配置教員は4人です。

議員 4名では少ないのではないかと。

が加配される制度があるため、現状のとおりとなっています。

議員 町内会活動を活性化させる対策は。

市長 転入者に町内会への加入を呼びかけるとともに、町内会への費用補助や、広域コミュニティの経費などの財政支援を行っています。

議員 教員の働き方改革を目的としているのに、なぜ学校からの要望が少ないのか。



町内会活動で育む地域の絆

農地利用最適化のため 独自の条例で役割を明確に 条例制定はしないが 役割を果たしていく



石橋義雄 (自民公明クラブ)

議員 農業委員や農地利用最適化推進委員の活動の「見える化」が全国的に展開されていると聞く。市独自の活動、目的や意義を条例化し、現場活動を積極的に進め、遊休農地の拡大防止や農業の普及・発展につなげるべきでは。

農業委員会会長 委員等と委員の役割は法令等で示されており、日々の活動は活動日誌を作成することで見える化を進めています。そのため、現時点で条例を制定する考えはありませんが、農業経営体の減少や遊休農地の増加など、農地利用の課題解決に向けて、農業委員、推進委員が役割を果たしていくよう努めています。

建設部長 事業実施には至っていませんが、今後実施の可能性についての市民アンケートでの意向調査や地権者の同意が得られるかどうかなどを調査し、費用対効果を算定するなど、必要な調査を進めたいと考えています。



遊休農地パトロールの様子

議員 コメリパワー十和田店から十和田中学校東側に接続する道路整備の進捗状況は。

議員 大学や大学のキャンパスを市主導で誘致しては。

市長 大学そのものではなく一部の学部やサテライトの誘致が現実的であると捉えています。まずは全国に向けて誘致の姿勢を示すとともに、今後の国の動向に注視しながら誘致の手法や他市の事例等を調査し、本市の特徴や本市で活躍できる人材を育成できるような大学に働きかけを行い誘致に結びつけたいと考えています。